ans Report

ansの関わった新しい現場を紹介します

84

東京都　都立六仙公園
こむぎひろば

地域の「柳久保小麦」をテーマとしたモルタル造形遊具の事例





六仙公園は、東久留米市のほぼ中心に位置し、北多摩地域における緑の拠点として計画された公園です。計画区域内には良好な農地が多く残り、市街地の貴重なオープンスペースとなっています。

この地域では、江戸時代から伝わる「柳久保小麦」という香り豊かで良質な小麦を栽培しており、地域の特産となっています。

六仙公園マネジメントプランに基づく整備に伴い、アンスでは「柳久保小麦」をテーマとした遊具広場について、パンやケーキなどの遊具をデザイン・設計から製作・施工まで一貫して手掛けました。



園内の様子
（駐車場側の入口より園内を望む）





収穫前の柳久保小麦
（出典：とうきょうの恵み TOKYO GROWN）

施　　主：東京都建設局 西部公園緑地事務所
基本設計：株式会社 アーバンナウ
実施設計：株式会社 森緑地設計事務所
施　　工：株式会社富士グリーンテック
完　　成：令和７年 11 月
住　　所：東京都東久留米市中央町 3-２-4
最寄り駅：西武池袋線『ひばりが丘駅』より
　　バスにて『イオンモール東久留米』
　　下車後、徒歩 10 分

インスタグラムはこちら

ANS_ZOUKEI

Artistic　芸術的で
Nice　魅力のある
Space　空間を

- デザインカ
- 模型による造形物の事前検証
- 高度造形モルタル工法
- 遊具の安全規準に適合
- 鉄筋造形技術
  （有機的な造形が可能に。）

株式会社　アンス

〒201-0003
東京都狛江市和泉本町１丁目７番４号
【TEL】03-5761-5762　【FAX】03-5761-5763
【URL】https://www.ans-art.co.jp
【E-mail】info@ans-art.co.jp

HP はこちら

26-08-001

都立六仙公園について

六仙公園は、東久留米市の中心部に位置し、北多摩地域における緑の拠点として計画された公園です。雑木林など武蔵野の原風景を再現しているほか、名水が湧き出す南沢緑地の水源涵養地としての機能や、災害時の避難広場としての防災機能も備えています。また、東久留米市第八小学校の跡地であることから、地域の歴史や文化を反映した施設が整備されているのも特徴です。

園内には、地下水を利用した水盤をはじめ、縄文時代中期の縦穴住居のモニュメント、地球の草創期から現代までの歴史の道のりを示す「縄文の丘」などがあります。

このたび、公園のマネジメントプラン「誰もが使いやすく楽しめる公園づくり 」に基づき、新しい広場「こむぎひろば」が誕生しました。これは地元特産の「柳久保小麦」をテーマにした遊具広場です。

アンスは、本プロジェクトにおいて「こむぎひろば」のプランニング協力、遊具のデザインから設計・製作・施工までを担当しました。

あわせて、園内駐車場側のデッキスペースにも、アートファニチャーを 3 基、デザインから施工まで一貫して行いました。



六仙公園内 案内図





サービスセンター前の園銘板



東久留米市第八小学校跡地の記念碑


竪穴式住居 15 号住居跡

「こむぎひろば」デザインについて

1. コンセプトボード

「柳久保小麦」「こむぎひろば」というテーマに沿って、六仙公園やテーマについて掘り下げながらデザインの要素を整理しました。

六仙公園「こむぎひろば」デザインコンセプト

六仙公園：
「水の森の創造～湧水をまもり、緑をあるく～」
地域資源をテーマに公園施設整備が進められている。
遊具広場の再整備に当たり、新しい柱を設定する。

- [湧水]
  東久留米市には古くから豊富な水が湧き出す南沢緑地があり「平成の湧水100選」に選ばれている。
  公園南側の入り口広場の続きに地下水を利用した湧水広場が整備されている。
- [六仙遺跡]
  六仙公園で発掘された遺跡をモチーフに野外学習広場に縄文の丘や、モニュメントが整備されている。
- [第八小学校跡]
  この地にあった東久留米市立第八小学校を記念する広場が整備されている。

→

柳久保小麦：
東京都の指定地域資源に選定されている
「柳久保小麦」を新しい柱として設定する。

- [地域資源：柳久保小麦]
  江戸時代から昭和の戦時中まで、水田に適してないが水はけのよい土地で小麦栽培が行われ、栽培が難しいこと、一般の小麦に比べ収量が少ないことなどから姿を消した幻の小麦が昭和の終わりに復活し、東久留米市では地域振興の一環としてうどん、まんじゅう、パン、かりんとうなどを作り新たな特産品を生み出す取り組みをおこなっている。

→

柳久保小麦をモチーフとした遊具広場の整備
こむぎひろば

↓

小麦から作られる
パンやお菓子をモチーフとして
子供たちがわくわくする遊具を創る

2. 整備前の遊具広場の様子





「柳久保小麦」について

東久留米市の特産品「柳久保小麦」は、嘉永 3（1850）年に奥住又右衛門（おくずみまたえもん）が旅先から持ち帰った一穂から始まったと伝えられています。※

風味が豊かでうどんに適しており、一般的な小麦より背丈が高く、かつては屋根の材料としても重宝されました。

戦時中の食糧増産期に「収量が少なく倒れやすい」という理由から一度は姿を消しました。しかし昭和の終わり、又右衛門の子孫が、保存されていた 300 粒の種から見事復活を果たしました。

今では市内農家の協力によって生産が広がり、うどんやパン、お菓子など地域の特産品として広く親しまれています。

※小麦の出所に関しては諸説あり

参考：(多摩北部都市広域行政圏協議会 ホームページたまろくナビ「たまろくめぐり > 特産品 > 柳久保小麦」)
参考：(JA 東京中央会ホームページ「江戸東京野菜：柳久保小麦」)


公園事務所に掲示の『柳久保小麦』


柳久保小麦で製作されたむぎベンチ



公園そばにある地元に愛されているパン屋
柳久保小麦を使ったパンも扱っている

こむぎひろば 配置図

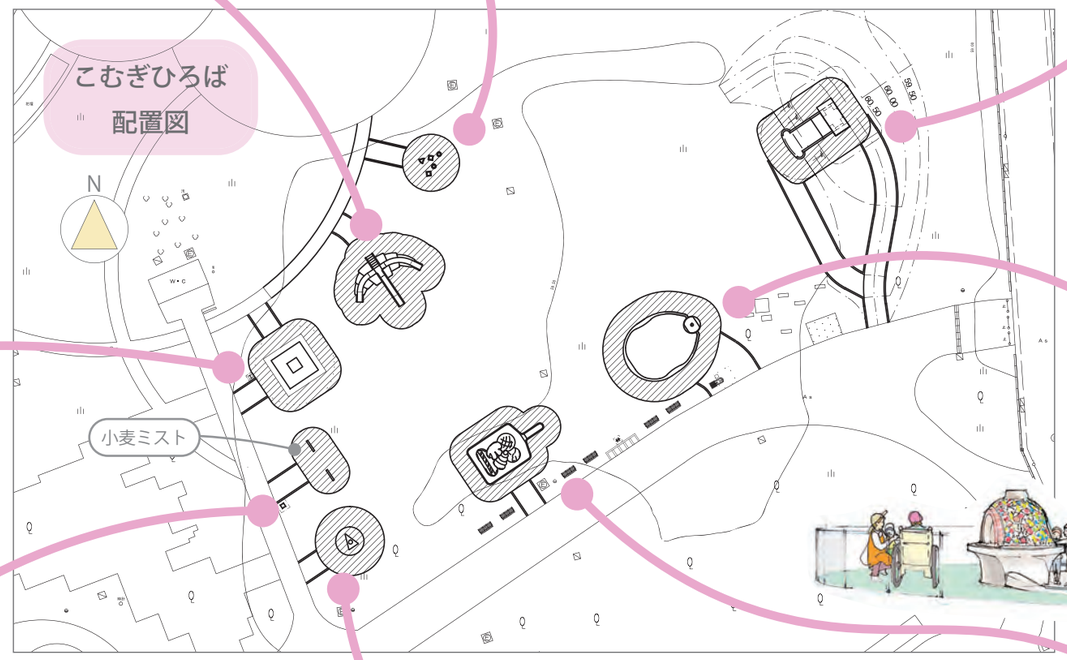
地域の特産である『柳久保小麦』をテーマにした“こむぎひろば”として、パンやケーキなど特徴的な遊具が並ぶ、地域の新たなシンボルとなる広場になりました。







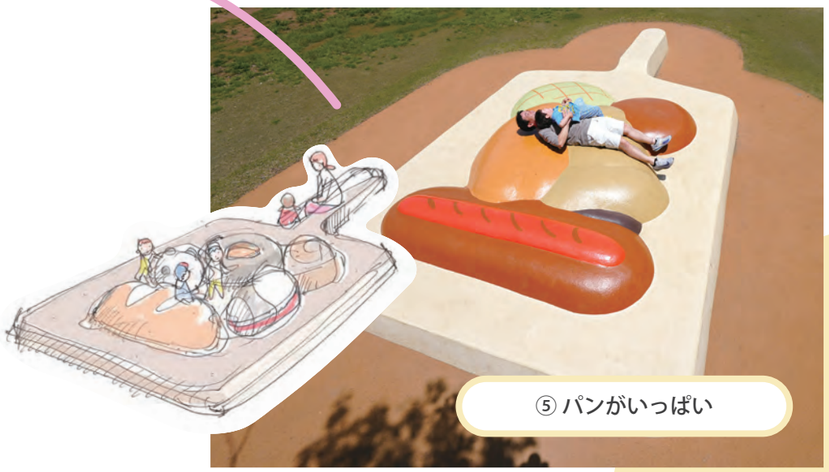












①　クロワッサンすべりだい

クロワッサンすべりだいは、高さの異なる３つの一人用すべり台がついた遊具です。１人用のすべり台は、すべる際に側壁に両手を置くことでスピードコントロールが可能です。自分の能力に合わせて滑る高さを選べるため、成長と共に、高いすべり台にチャレンジしていくような利用も想定しています。



●「あぶない遊び」を想起させないデザイン

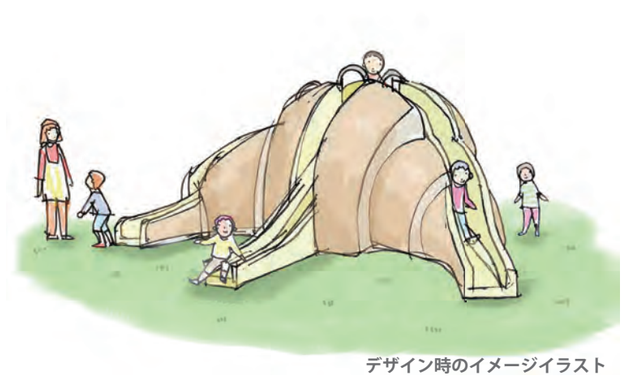
〇よじ登り防止
　立ち上がりを急とし、機能外の危険なよじ登りを防止

〇万が一の「よじ登り」を想定した落下対策
　本体に近接するゴムチップ舗装は塗圧を通常の倍以上に設計

〇意匠性と安全性の両立
　パンのふっくら感も追求し、安全性と意匠性を兼ね備えた




背面は階段となっており、年齢に関わらず登りやすい


デザイン時のイメージイラスト

本体仕様：高度造形モルタル製、鋼材 (ガイドバー)
本体寸法：W6,700×D5,270×H2,400（スライダー① H1,200 ／スライダー② H1,400 ／スライダー③ H1,600）

②　バターステップ

キューブバターやジャム、6P チーズといった親しみやすいモチーフを採用した本遊具は、ステップとして遊ぶだけでなく、程よい高さの「スツール」や「おままごとのテーブル」として、子どもたちが自然と腰掛けたり集まったりできる設計となっています。自由な想像力を育み、子ども同士のコミュニケーションや親子の憩いを促す、温かみのある空間を創出しました。



● デザイン性と安全性の両立を目指した素材の選定

ステップの天面には、経年退色が少なくメンテナンスフリーな「焼成タイル」を採用。タイル表面は滑り抵抗値を高めるスリップ防止仕様を施し、デザイン性と安全性を両立させています。遊具外周はゴムチップ舗装しており、更に安全性を高めています。


キューブバター


ブルーベリージャム


マーマレードジャム



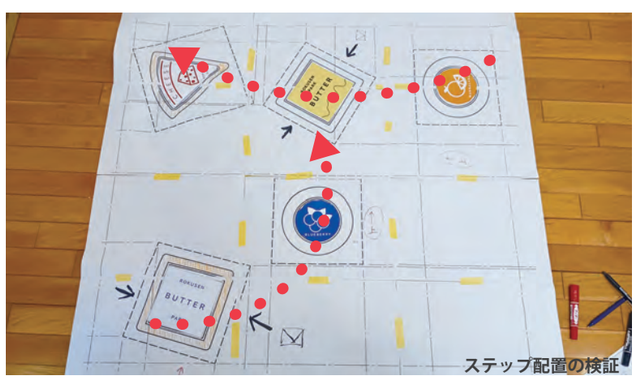
キューブバター



６Ｐチーズ

●遊びを促す仕掛け

遊びの仕掛けとして、ステップを進む方向は、
「天面のデザインの向き」が次の足場を示す方向表示となっています。



ステップ配置の検証


デザイン時のイメージイラスト

本体仕様：高度造形モルタル製、陶板
本体寸法：バター□ 500×H200 ／ジャムφ 400×H300 ／チーズ W580×D580×H100

③　しょくパンすべりだい

「誰もが一緒に楽しめる」インクルーシブな視点を取り入れた幅広すべり台です。ワイドなすべり面は、体格差や障がいの有無に関わらず、サポートが必要な子どもも安心して利用できます。遠くからでも一目でわかる大きなしょくパンのシルエットは、広場の楽しげなシンボルとなっています。



● だれもが利用しやすい、アプローチ設計の工夫

子どもたちの身体特性に合わせて選べるよう、複数のアプローチ動線を配置しています。

○ 幼児・児童向け動線
　両サイドに幼児でも登りやすい 2 段の階段を設置

○ 車いす動線
　背面に移乗しやすい高さ（H400mm）の段差と、両脇にサポート用の手すりを配置

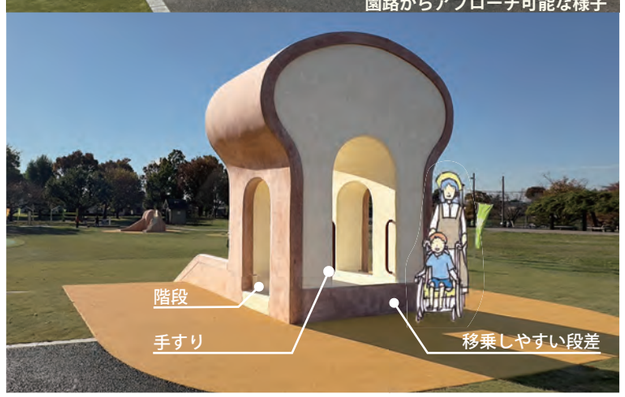
○ 安全配慮
　移乗スペースを滑走面の真裏に配置し、他の利用者との動線交差を防止



デザイン時のイメージイラスト



園路からアプローチ可能な様子



本体仕様：高度造形モルタル製、鋼材 (手すり)

本体寸法：W3,000×D5,600×H3,500（すべり台 H1,400 ／ 背面段差 H400）

④　ピザがまのすなば

ピザ窯を模したサンドテーブル付きのインクルーシブな砂場です。車いすや立位に対応したテーブルは、職人が現場で仕上げたリアルなモザイクタイル仕様で、子どもの自由なごっこ遊びや想像力を育みます。砂場縁は、保護者が腰かけやすいよう一部の高さを変更しました。さらに、テーブル両脇の砂場縁にゴムチップ被覆を施すことで、想定外のよじ登りによる転落への安全対策としています。



● 遊び心を刺激する、五感に訴える仕掛け

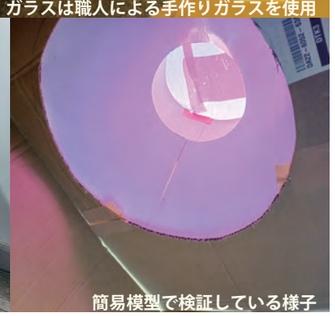
ピザ窯の煙突天端に色ガラスをはめ込むことで、差し込む太陽光が窯の内部に赤い光を投影し『火が灯っているかのような臨場感』を演出しました。設計段階では原寸大の簡易模型を作製し、光の入り方や見え方を綿密に検証しています。
こうした細部へのこだわりにより、子どもたちの五感を刺激し、より豊かで深いごっこ遊びの世界を提供することを目指しました。



自然光で中に赤々と火が灯る様子、ガラスは職人による手作りガラスを使用



ガラス検証用の簡易模型



簡易模型で検証している様子



ピザがまのサンドテーブルで親子が遊んでいる様子

本体仕様：高度造形モルタル製 (一部ゴムチップ仕上げ)、モザイクタイル、ガラス

本体寸法：W5,500×D7,500×H1,700（サンドテーブル GLより H700 ／ 砂場縁 H200~400）

⑤　パンがいっぱい

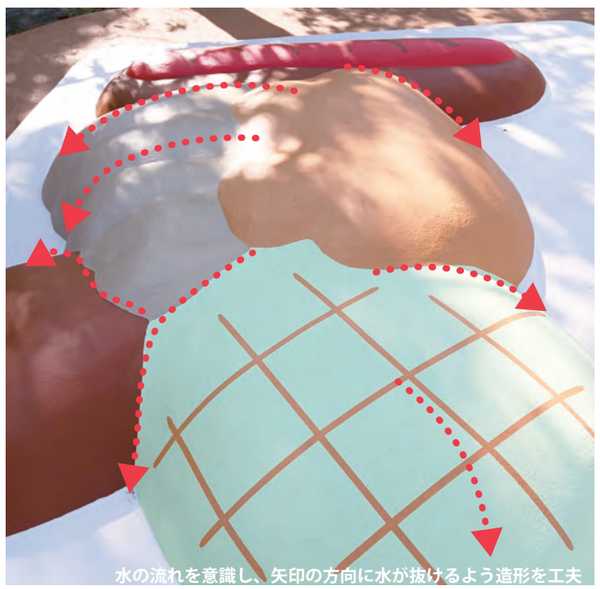
カッティングボードに様々なパンが並んだ、多機能オブジェ遊具です。リアルな造形に触れて「ままごと遊び」を楽しめるほか、緩やかな起伏に登ったり寝転んだりと、遊びを限定せず多様な利用が可能です。表面には滑らかな弾性素材を採用し、幼児の利用にも配慮した安全性の高い仕様としています。こうした自由度の高い立体造形を弾性素材で被覆する技術は、弊社独自の強みです。

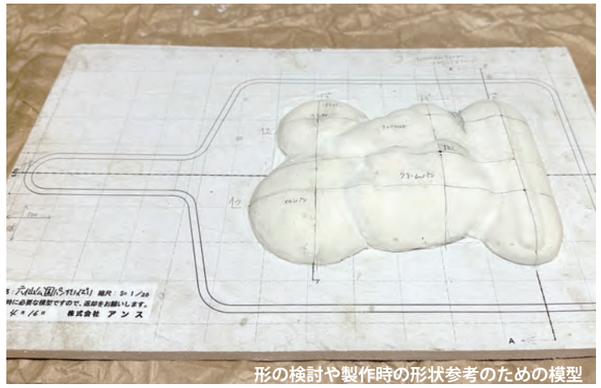


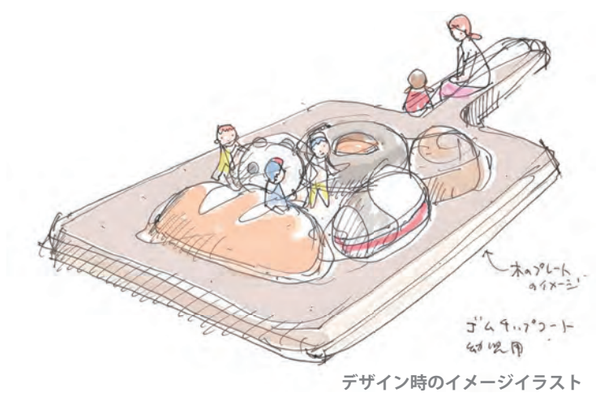
● 美しさと水はけを両立する、造形の工夫

熟練のデザイナーが模型にて造形を製作し、さらに現場でも美的感覚に優れた担当者が細部を追求し、パンのリアルな立体美を表現しました。

表面に雨水が溜まらないよう、設計・施工にも徹底してこだわり、高い意匠性と水が溜まりにくい構造を両立させています。




形の検討や製作時の形状参考のための模型


デザイン時のイメージイラスト

本体仕様：高度造形モルタル製（ゴムチップ＋ウレタントップコート仕上げ）

本体寸法：W7,100×D3,850×H200~600

⑥　ひょっこりショートケーキ

ショートケーキの形をした、フォトジェニックでユーモラスなオブジェ遊具です。天端の穴から顔をのぞかせると、頭がケーキのイチゴに変身したような可愛らしい写真が撮影できます。側面は経年退色のない鮮やかなモザイクタイルで表現しています。

アート性の高い造形に日常的に触れることで、子どもたちの豊かな想像力や色彩力を育むことを目指しました。



● モザイクタイルで描く、アート性と「探す楽しみ」

側面の鮮やかなデザインは、ペイントとは異なり、経年退色に強いモザイクタイルで表現し、公園に高い芸術性をプラスしました。

さらに、タイルの意匠には 5 つの「隠れハート」を忍ばせる仕掛けを施しています。

単に鑑賞するだけでなく、「探す・発見する」という能動的な遊びの付加価値を提供しています。




ハートのモチーフが隠れている様子


ショートケーキの中に入って座っている子ども

● 安心感に包まれる、クールダウンスポットとしての配慮

内部は、外の刺激を適度に遮断できる、隠れ家のような空間になっています。

外的刺激に敏感な子どもたちが心を落ち着かせる「クールダウンスポット」として機能する一方、外からは開口部を通じて中の様子が伺えるため、保護者も安心して見守れる設計です。


デザイン時のイメージイラスト

本体仕様：高度造形モルタル製、モザイクタイル

本体寸法：W1,400×D1,000×H580（天端開口部 φ350 ／ 側面開口部 □500）

⑦　広場名サイン

広場のテーマである「柳久保小麦」をデザインした、地域のシンボルとなる広場サインです。郷土の歴史を次世代へ繋ぐ仕掛けとして、側面には実寸大のイラストや詳細な案内を施しました。パネルのプリントは経年退色に強い特殊プリントを使用しています。長期間にわたって美しさを維持できるよう、優れたメンテナンス性も両立しています。







本体仕様：鋼材、樹脂、EB プレート
本体寸法：□450×H2,000

⑧　しょくパンクッション＊（注意サイン／ゴムチップ舗装）

利用時の注意サインのデザイン・施工と、ゴムチップ舗装の施工を担当しました。サインには経年退色に強い特殊プリントを採用し、「しょくパン」モチーフや「柳久保小麦」のイラストで空間の統一感を演出しました。舗装面には、靴を脱いで遊ぶ仕様に合わせて設計された「子どもたちが自ら靴を揃えたくなる靴置きグラフィック」を、ペイントで忠実に施工・再現しました。





＊しょくパンクッション本体は 株式会社コトブキ の製品です。

仕様：【注意サイン】鋼材、樹脂、EB プレート ／【ゴムチップ舗装】ゴムチップ、ペイント
寸法：【注意サイン】W300×D70×H1,300 ／【ゴムチップ舗装】□7,000（遊具本体周りのゴム板はアンス別途工事）

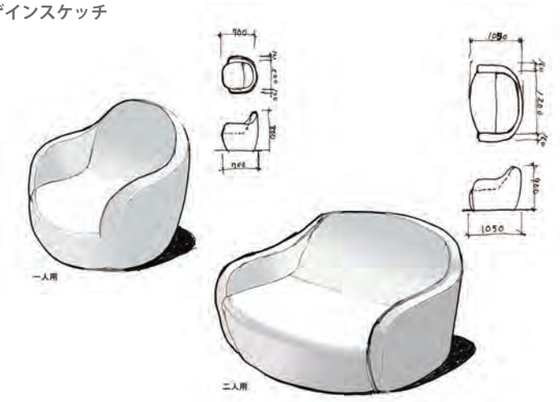
アートファニチャー（３基）

園内の駐車場に面したデッキエリアに、ソファのようなアートファニチャーを 3 基デザイン・製作・施工しました。
「ゆったりとくつろげる空間を」という要望に合わせ、デザインスケッチを基に 3D データを作成し、3D 模型にて形状を検証しています。
景観を楽しみながら読書や休息ができる、心地よい憩いのスポットとして空間を美しく彩っています。





デザインスケッチ





3D モデリングデータ



3D 模型

■事例詳細　【竣工】令和 6 年 12 月（一期）　【設計】株式会社 アーバンナウ　【施工】株式会社理研グリーン東京支店
■仕様・寸法　本体仕様：高度造形モルタル製　本体寸法：〈一人用〉W700×D700×H800 ／〈二人用〉W1,400×D700×H800

利用写真（クロワッサンすべりだい・バターステップ）































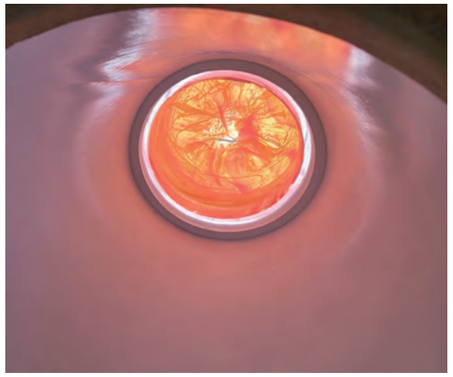
















利用写真（パンがいっぱい・ひょっこりショートケーキ・他）













